



宮崎労働局長 記者発表項目一覧

令和8年7月31日（金）

記者発表項目

- ① 一般職業紹介状況≪令和8年6月分≫（7月31日発表）
- ② 雇用関係助成金を不正に受給した事業主の公表について
- ③ 「介護のお仕事職場見学バスツアー！！」を小林市と共同開催します
- ④ 宮崎労働局広報紙「GOGO!宮崎労働局」（第113号）

担当窓口

宮崎労働局 雇用環境・均等室 企画・調整係 泥谷

宮崎市橘通東3-1-22 宮崎合同庁舎4階

TEL:0985-38-8821

宮崎労働局発表
令和8年7月31日解禁

報道関係者 各位

【照会先】

宮崎労働局職業安定部
部長 向田 俊哉
職業安定課長 東郷 ますえ
地方労働市場情報官 久保 紘一
(代表電話)0985(38)8823

一般職業紹介状況(令和8年6月分)

令和8年6月の有効求人倍率(受理地別・季節調整値)は、1.16倍と前月より0.01ポイント低下。

有効求人倍率は、132ヶ月連続で1倍台を維持。

正社員有効求人倍率(原数値)は、1.02倍と前年同月より0.06ポイント低下。

雇用失業情勢は、求人が求職を上回る状況が継続しているものの、求人の見直しなどにより求人が緩やかに減少している。今後物価上昇・中東情勢等が雇用に与える影響に注視する必要がある。

- ・令和8年6月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月より0.01ポイント低下。
- ・【有効求職者数】は、前月比(季節調整値)で0.2%減、前年同月比(原数値)で1.2%増。
- ・【有効求人数】は、前月比(季節調整値)で1.3%減、前年同月比(原数値)で6.6%減(35ヶ月連続減少)。
- ・【新規求職者数】は、前年同月比(原数値)2.8%減、【新規求人数】は、前年同月比(原数値)4.3%減となった。

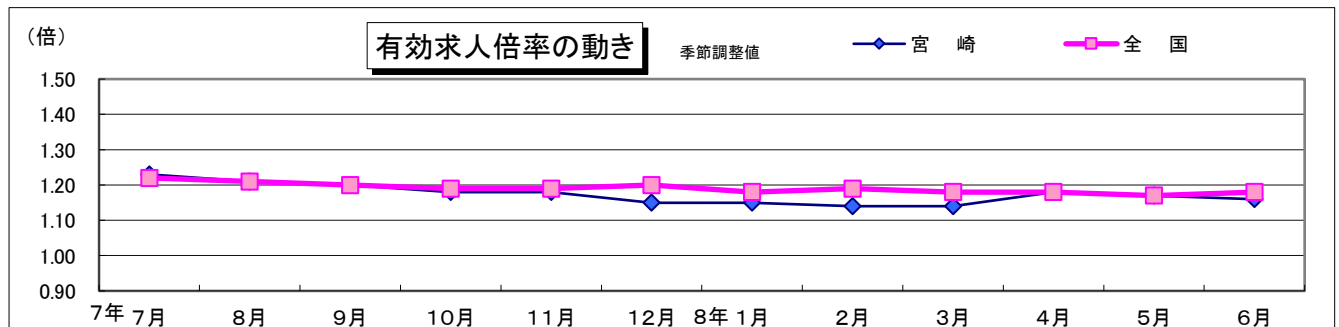
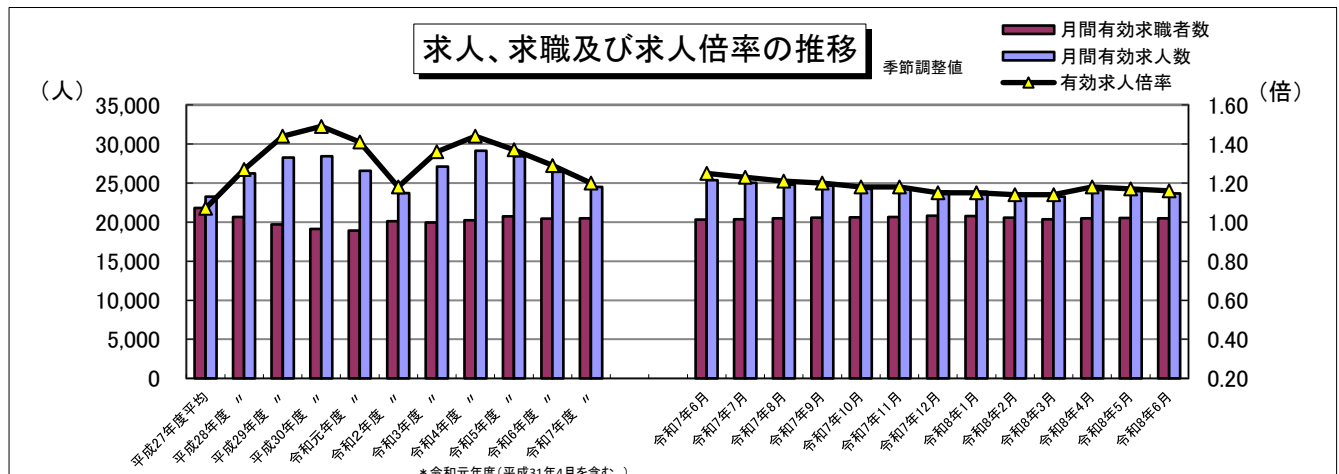
本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比0.2%減少し、有効求人数(同)は前月比1.3%減少した結果、前月より0.01ポイント低下し、1.16倍となった。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.8%(119人)減少となった。なお、有効求職者数(原数値)は、前年同月比で1.2%(249人)増加と7ヶ月連続の増加となっている。

新規求職者(一般フルタイム・パート)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が4.7%(59人)減、離職者は2.9%(76人)減、無業者が4.8%(16人)増となった。なお、離職者のうち、事業主都合離職者は2.3%(12人)増となっている。

一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で4.3%(378人)減少となった。また、有効求人数(原数値)は、前年同月比で6.6%(1,622人)の減少で35ヶ月連続減少となっている。

新規求人数を産業別にみると、前年同月比で18産業中7産業で増加となった。サービス業(他に分類されないもの)で32.0%(341人)増、情報通信業で38.1%(115人)増等となる一方、卸売業、小売業で23.7%(244人)減、医療、福祉で8.6%(229人)減、宿泊業、飲食サービス業で43.6%(174人)減等(18産業中11産業で減少)となったことから、全体で4.3%(378人)の減少となった。



有効求人倍率<季節調整値、倍>

	令和7年						令和8年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
宮崎	1.23	1.21	1.20	1.18	1.18	1.15	1.15	1.14	1.14	1.18	1.17	1.16
全国	1.22	1.21	1.20	1.19	1.19	1.20	1.18	1.19	1.18	1.18	1.17	1.18

○季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は、令和8年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

(注1)本公表資料における有効求人倍率、有効求人数、新規求人数は、宮崎労働局管内のハローワークが受理した求人数(受理地別求人数)により算出したものである。

(注2)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

1. 新規求職の動き＜季節調整値＞

＜数値の対比は前月比＞

○【新規求職者数】(季節調整値)は、4,144人で4.2%(180人)減少となった。

新規求職(パートを含む、人)

	令和7年						令和8年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求職数	4,389	4,400	4,348	4,365	4,431	4,652	4,517	4,175	4,203	4,469	4,324	4,144
前月比	0.2%	0.3%	-1.2%	0.4%	1.5%	5.0%	-2.9%	-7.6%	0.7%	6.3%	-3.2%	-4.2%

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は、令和8年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

2. 新規求人の動き＜季節調整値＞

＜数値の対比は前月比＞

○【新規求人数】(季節調整値)は、8,260人で3.1%(265人)減少となった。

新規求人(パートを含む、人)

	令和7年						令和8年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人	8,729	8,615	8,941	8,243	8,909	8,731	8,332	8,155	8,332	8,421	8,525	8,260
前月比	-0.2%	-1.3%	3.8%	-7.8%	8.1%	-2.0%	-4.6%	-2.1%	2.2%	1.1%	1.2%	-3.1%

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は、令和8年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

3. 職業紹介状況について(パートを含む)＜原数値＞

＜数値の対比は前年同月比＞

○【職業紹介状況】は、紹介件数が195件(5.1%)増の4,049件となり、就職件数は40件(2.6%)増の1,583件となった。就職率(対新規求職者)は、2.0ポイント上昇し38.2%となった。

就職(パートを含む、件)

就職件数	令和6年						令和7年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	1,568	1,191	1,508	1,648	1,361	1,299	1,292	1,478	2,050	1,722	1,667	1,543
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年					
	1,589	1,223	1,605	1,648	1,341	1,325	1,365	1,534	2,070	1,644	1,477	1,583
対前年同月比	1.3%	2.7%	6.4%	0.0%	-1.5%	2.0%	5.7%	3.8%	1.0%	-4.5%	-11.4%	2.6%

就職率	令和6年						令和7年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	39.1%	34.8%	35.8%	38.2%	37.6%	44.0%	27.7%	35.8%	43.6%	27.7%	37.0%	36.2%
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年					
	37.5%	32.6%	38.0%	38.2%	38.5%	40.1%	27.6%	36.4%	43.5%	25.8%	33.8%	38.2%

4. 正社員有効求人倍率の動き＜原数値＞

○【正社員有効求人倍率】(原数値)は、1.02倍となり、前年同月比で0.06ポイント低下。
R8.6月…正社員有効求人数 12,145人 常用フルタイム有効求職者数11,920人
R7.6月… “ 12,931人 “ 11,983人

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

次回公表予定日 令和8年8月28日(金)

別表1 職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	令和8年6月	令和8年5月	対 前 月 増減率(差) (%)	令和7年6月	対前年同月 増減率(差) (%)
1 月間有効求職者数(人)	21,595	21,861	—	21,346	1.2
季節調整値	* 20,469	* 20,517	▲ 0.2	20,324	0.7
2 新規求職申込件数(件)	4,144	4,367	—	4,263	▲ 2.8
3 月間有効求人数(人)	23,011	23,134	—	24,633	▲ 6.6
季節調整値	* 23,669	* 23,976	▲ 1.3	25,360	▲ 6.7
4 新規求人数(人)	8,331	7,527	—	8,709	▲ 4.3
5 紹介件数(件)	4,049	3,708		3,854	5.1
6 就職件数(件)	1,583	1,477		1,543	2.6
7 就職率(6/2)(%)	38.2	33.8		36.2	2.0
8 充足数(件)	1,508	1,440		1,470	2.6
9 充足率(8/4)(%)	18.1	19.1		16.9	1.2

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は、令和8年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

別表2 有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和8年6月	令和8年5月	前 月 差 (ポイント)	令和7年6月
宮崎県	1.16	1.17	▲ 0.01	1.25
全 国	1.18	1.17	0.01	1.22

別表3 雇用保険一般受給者実人員の推移(基本手当基本分、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和6年度	3,989	4,458	4,594	5,245	4,796	4,836	4,585	4,185	4,285	4,126	3,910	3,809
令和7年度	3,882	4,223	4,788	5,561	5,387	5,516	5,220	4,726	4,754	4,482	4,247	4,605
令和8年度	4,544	4,956	5,815									

(受給者実人員＝失業給付を実際に受けた受給資格者の実数をいう)

別表4 安定所別有効求人倍率(原数値、倍)

	令和8年6月	令和8年5月	令和7年6月	前年同月差 (ポイント)
宮 崎	1.14	1.12	1.17	▲ 0.03
延 岡	1.00	0.92	1.10	▲ 0.10
日 向	0.87	0.83	1.11	▲ 0.24
都 城	1.09	1.13	1.16	▲ 0.07
日 南	0.91	0.91	1.08	▲ 0.17
高 鍋	0.91	0.89	1.07	▲ 0.16
小 林	1.10	1.18	1.37	▲ 0.27
県 計	1.07	1.06	1.15	▲ 0.08

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表5 九州各県の有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和8年6月	令和8年5月	前月差 (ポイント)	令和7年6月
福岡	1.06	1.06	0.00	1.15
佐賀	1.21	1.20	0.01	1.25
長崎	1.00	0.99	0.01	1.13
熊本	1.18	1.15	0.03	1.18
大分	1.13	1.10	0.03	1.26
宮崎	1.16	1.17	▲0.01	1.25
鹿児島	1.02	1.02	0.00	1.08
沖縄	0.95	0.98	▲0.03	0.98

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和7年12月以前の数値は、令和8年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

別表6 パートタイム職業紹介状況(一般パートタイム)

	令和8年6月	令和8年5月	令和7年6月	前年同月 増減率・差 (%)
1 月間有効求職者数(人)	9,647	9,729	9,341	3.3
2 新規求職申込件数(件)	1,699	1,892	1,635	3.9
3 月間有効求人数 (人)	6,650	6,865	7,699	▲13.6
4 新規求人数 (人)	2,406	2,261	2,789	▲13.7
5 紹介件数 (件)	1,564	1,420	1,522	2.8
6 就職件数 (件)	673	602	651	3.4
7 充足数 (件)	621	579	617	0.6
8 充足率 (%)	25.8%	25.6%	22.1%	3.7

別表7 新規求職申込者の求職時の態様別内訳※令和5年1月分より掲載内容変更(常用フルタイムから一般フルタイム・パートへ変更)

県 計		24歳以下	25歳～34歳	35歳～44歳	45歳～54歳	55歳～64歳	65歳以上	合計
新規求職申込件数	令和8年6月	300	665	740	801	817	821	4,144
	令和7年6月	346	723	736	900	813	745	4,263
	前年比	▲13.3%	▲8.0%	0.5%	▲11.0%	0.5%	10.2%	▲2.8%
在職者	令和8年6月	86	225	288	269	210	131	1,209
	令和7年6月	108	244	277	308	221	110	1,268
	前年比	▲20.4%	▲7.8%	4.0%	▲12.7%	▲5.0%	19.1%	▲4.7%
離職者	令和8年6月	153	398	388	457	549	639	2,584
	令和7年6月	191	423	403	518	544	581	2,660
	前年比	▲19.9%	▲5.9%	▲3.7%	▲11.8%	0.9%	10.0%	▲2.9%
事業主都合	令和8年6月	17	47	77	107	124	170	542
	令和7年6月	14	42	61	119	126	168	530
	前年比	21.4%	11.9%	26.2%	▲10.1%	▲1.6%	1.2%	2.3%
自己都合	令和8年6月	134	347	300	341	381	423	1,926
	令和7年6月	173	377	333	388	364	360	1,995
	前年比	▲22.5%	▲8.0%	▲9.9%	▲12.1%	4.7%	17.5%	▲3.5%
無業者	令和8年6月	61	42	64	75	58	51	351
	令和7年6月	47	56	56	74	48	54	335
	前年比	29.8%	▲25.0%	14.3%	1.4%	20.8%	▲5.6%	4.8%

* 一般・・・常用および臨時・季節を合わせた数。3ページ別表1職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)の2 新規求職申込件数の内訳となる。

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表8 産業別・規模別新規求人状況(原数値)

項 目		求 人 状 況				
		令和8年6月	令和8年5月	令和7年6月	前年 同 月 比 (%)	前年 同 月 差
産業別・規模別						
A.B 農、林、漁業		219	212	205	6.8	14
C 鉱業、採石業、砂利採取業		10	12	9	11.1	1
D 建設業		828	642	724	14.4	104
E 製造業		719	697	848	▲15.2	▲129
	食料品製造業	226	181	237	▲4.6	▲11
	飲料・たばこ・飼料製造業	51	26	38	34.2	13
	繊維工業	24	34	78	▲69.2	▲54
	木材・木製品製造業	43	35	74	▲41.9	▲31
	家具・装備品製造業	2	12	11	▲81.8	▲9
	パルプ・紙・紙加工品製造業	5	12	17	▲70.6	▲12
	印刷・同関連業	11	12	11	0.0	0
	化学工業	20	8	11	81.8	9
	石油製品・石炭製品製造業	0	0	1	▲100.0	▲1
	プラスチック製品製造業	23	42	44	▲47.7	▲21
	ゴム製品製造業	17	10	1	1,600.0	16
	窯業・土石製品製造業	28	19	22	27.3	6
	鉄鋼業	5	5	0	-	5
	非鉄金属製造業	1	0	0	-	1
	金属製品製造業	39	43	77	▲49.4	▲38
	はん用機械器具製造業	42	36	44	▲4.5	▲2
	生産用機械器具製造業	25	37	23	8.7	2
	業務用機械器具製造業	22	7	22	0.0	0
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	19	29	42	▲54.8	▲23
	電気機械器具製造業	62	64	44	40.9	18
	情報通信機械器具製造業	0	0	8	▲100.0	▲8
	輸送用機械器具製造業	42	50	34	23.5	8
	その他の製造業	12	35	9	33.3	3
F 電気・ガス・熱供給・水道業		17	2	9	88.9	8
G 情報通信業		417	433	302	38.1	115
H 運輸業、郵便業		483	374	497	▲2.8	▲14
I 卸売業、小売業		785	766	1,029	▲23.7	▲244
J 金融業、保険業		45	73	73	▲38.4	▲28
K 不動産業、物品賃貸業		63	54	76	▲17.1	▲13
L 学術研究、専門・技術サービス業		163	121	185	▲11.9	▲22
M 宿泊業、飲食サービス業		225	287	399	▲43.6	▲174
	宿泊業	74	76	109	▲32.1	▲35
N 生活関連サービス業、娯楽業		197	211	211	▲6.6	▲14
O 教育、学習支援業		142	115	215	▲34.0	▲73
P 医療、福祉		2,426	2,259	2,655	▲8.6	▲229
Q 複合サービス事業		94	46	168	▲44.0	▲74
R サービス業(他に分類されないもの)		1,405	1,169	1,064	32.0	341
S.T 公務、その他		93	54	40	132.5	53
合 計		8,331	7,527	8,709	▲4.3	▲378
規 模 別	29人以下	5,622	4,940	5,674	▲0.9	▲52
	30～99人	1,725	1,690	1,932	▲10.7	▲207
	100～299人	596	611	781	▲23.7	▲185
	300～499人	199	161	129	54.3	70
	500～999人	120	115	162	▲25.9	▲42
	1,000人以上	69	10	31	122.6	38

産業分類は、令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく。

正社員の有効求人倍率（原数値）の推移

○ 正社員有効求人倍率は、1.02倍と前年同月より0.06ポイント低下。

(倍)

	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年	令和 8年
1月	0.40	0.28	0.25	0.34	0.39	0.42	0.51	0.59	0.68	0.82	0.98	1.05	1.03	0.98	1.11	1.23	1.18	1.17	1.07
2月	0.40	0.26	0.24	0.35	0.38	0.42	0.51	0.58	0.43	0.81	0.97	1.05	0.99	0.99	1.12	1.21	1.15	1.18	1.07
3月	0.38	0.24	0.24	0.33	0.37	0.41	0.50	0.57	0.67	0.77	0.93	1.01	0.92	0.98	1.10	1.17	1.13	1.17	1.05
4月	0.33	0.21	0.22	0.30	0.34	0.37	0.46	0.53	0.64	0.74	0.90	0.98	0.86	0.95	1.05	1.10	1.06	1.07	1.02
5月	0.32	0.19	0.21	0.29	0.34	0.36	0.46	0.52	0.65	0.75	0.90	0.97	0.82	0.96	1.04	1.08	1.05	1.06	1.00
6月	0.29	0.18	0.21	0.30	0.34	0.38	0.48	0.52	0.67	0.77	0.95	1.00	0.84	0.98	1.09	1.10	1.07	1.08	1.02
7月	0.30	0.19	0.22	0.31	0.35	0.40	0.49	0.55	0.67	0.79	0.96	0.99	0.84	1.00	1.09	1.13	1.10	1.08	
8月	0.32	0.19	0.24	0.33	0.37	0.43	0.51	0.59	0.71	0.82	0.96	0.98	0.85	1.00	1.11	1.12	1.11	1.07	
9月	0.32	0.20	0.26	0.33	0.38	0.45	0.53	0.61	0.73	0.85	0.97	1.01	0.87	1.02	1.12	1.09	1.12	1.06	
10月	0.31	0.21	0.27	0.33	0.39	0.46	0.54	0.63	0.76	0.87	0.99	1.04	0.89	1.05	1.15	1.13	1.15	1.04	
11月	0.31	0.21	0.29	0.35	0.40	0.47	0.58	0.66	0.77	0.90	1.01	1.07	0.94	1.08	1.17	1.17	1.16	1.07	
12月	0.30	0.23	0.33	0.37	0.42	0.50	0.59	0.68	0.81	0.94	1.06	1.10	0.99	1.12	1.26	1.22	1.20	1.07	

(資料出所) 宮崎労働局集計

※数値は原数値。

※正社員とは、パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員・正職員などと呼称される正規労働者をいう。

※正社員有効求人倍率＝正社員有効求人数／常用フルタイム有効求職者数。なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※令和元年は、平成31年1月～4月を含む。

※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開いた求職者数が含まれている。

就業地別の求人数を用いた有効求人倍率（季節調整値）（令和8年6月）

「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」とは

→実際に就業する都道府県を求人地として集計した有効求人倍率。なお、通常発表している都道府県別の有効求人倍率は、求人を受理した場所を求人地として集計している。

- 本社が多く所在する地域では、受理地別の有効求人倍率より「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」が低い傾向がある。
- 宮崎県の「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」は1.25倍で受理地別の有効求人倍率（1.16倍）より0.09ポイント高い。

		① 有効求職者数	② 有効求人数	③ 就業地別 有効求人数	④ 有効求人倍率 ②／①	⑤ 就業地別 有効求人倍率 ③／①	⑥差 ⑤－④
令和7年	6月	20,324	25,360	27,568	1.25	1.36	0.11
	7月	20,360	25,046	27,269	1.23	1.34	0.11
	8月	20,487	24,779	26,830	1.21	1.31	0.10
	9月	20,558	24,665	26,830	1.20	1.31	0.11
	10月	20,611	24,235	26,330	1.18	1.28	0.10
	11月	20,663	24,456	26,521	1.18	1.28	0.10
	12月	20,823	23,931	25,919	1.15	1.24	0.09
令和8年	1月	20,789	23,884	26,162	1.15	1.26	0.11
	2月	20,577	23,554	25,610	1.14	1.24	0.10
	3月	20,342	23,238	25,184	1.14	1.24	0.10
	4月	20,482	24,072	25,651	1.18	1.25	0.07
	5月	20,517	23,976	25,720	1.17	1.25	0.08
	6月	20,469	23,669	25,578	1.16	1.25	0.09

（資料出所）宮崎労働局

※ 数値は季節調整値。季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）による。なお、令和7年12月以前の数値は、令和8年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

※ 有効求職者数は求職を受理したハローワークが所在する都道府県単位で集計。

※ 季節求人については受理所を就業地とみなしている。

※ 1件の求人に複数の就業地があり、就業地毎の求人数が明確でない場合、それぞれの就業地に順番に求人数を割り当てて配分している。

※ ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。

宮崎労働局発表
令和8年7月31日

【照会先】
宮崎労働局職業安定部
助成金センター
(電 話) 0985-62-3125

雇用関係助成金を不正に受給した事業主の公表について

宮崎労働局（局長 吉越 正幸）は、今般、下記事業主について、雇用関係助成金を不正に受給したことを確認しましたので、公表します。

記

事業主	名称	株式会社 服地のサカモト
	代表者氏名	代表取締役 坂本 和則
事業所	名称	株式会社 服地のサカモト
	所在地	宮崎県宮崎市橘通東3丁目4-10
	事業の概要	織物・衣服・身の回り品小売業
不正受給の概要	助成金名	雇用調整助成金 緊急雇用安定助成金
	金額 (返還状況)	5,777,552 円（全額返還済み） 916,090 円（全額返還済み）
	支給決定等 取消年月日	令和8年6月3日
	内容	従業員が休業していないにもかかわらず休業したとする虚偽の申請書類を作成し、当該助成金を不正に受給したものの。

令和8年7月31日
宮崎労働局 発表

【担当・照会先】

小林公共職業安定所

所 長 金田 知之

統括職業指導官 金元 伸穂

(代表電話) 0984-23-2171

「介護のお仕事職場見学バスツアー！！」を小林市と共同開催します ～人材確保(介護分野)における小林市との初コラボイベント～

小林公共職業安定所（以下、「ハローワーク小林」という。）では、地域の医療や福祉の担い手確保に資するため、同分野求人者と求職者とのマッチング支援強化に向けた様々な取り組みを行っています。

この度、当該取り組みの一環として、介護業界の魅力発信および人材確保を目的とした「介護のお仕事職場見学バスツアー！！」を、小林市と下記の通り共同開催いたします。

本イベントは、介護分野における人材確保に向け小林市とハローワーク小林が連携して取り組む初のイベントとなりますので、報道機関の皆様におかれましては、事前周知にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、取材を希望される場合は、原則として上記照会先にお申し込みをお願いいたします。

記

- 1 日 時：令和8年9月14日（月） 9時00分 ～ 17時00分
- 2 集合・解散：小林市文化会館（小林市駅南232番地）
- 3 参加費用：無料
- 4 申込方法：8月3日から8月31日までの申し込み期間中に、ハローワーク小林への来所あるいはお電話にてお申し込みください。
- 5 主催：ハローワーク小林および小林市（健康福祉部長寿介護課）

以上

介護のお仕事 職場見学 バスツアー！！

定員 **20** 名

※定員以上の申し込みがあった場合は、抽選となります。

9月**14**日（月）

集合 9:00 解散 17:00

▶ 申し込み期間

8月3日（月）～8月31日（月）

※土・日・祝を除く



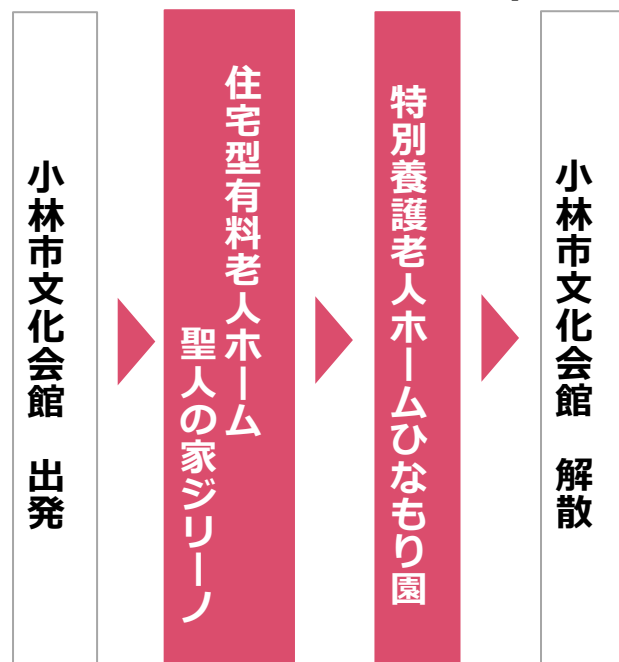
▶ 申し込み対象者

福祉の仕事への就職・転職に興味のある方
（令和8年度中学校卒業見込以上の方）

ツアールート（予定）



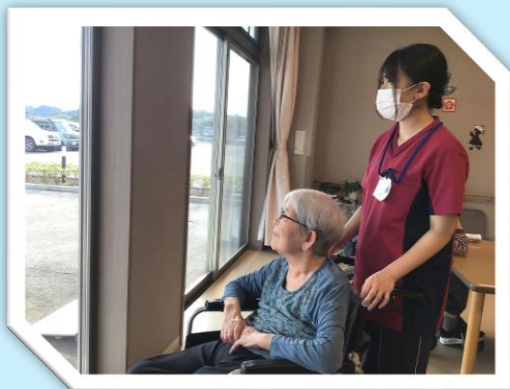
― お昼休憩 ―



お問い合わせ、お申し込みは下記へ来所またはお電話ください

特別養護老人ホーム美穂の里

(社会福祉法人そうあい)



施設のHPはコチラ👉



グループホームさくらの園

(株式会社まきば)



住宅型有料老人ホーム聖人の家ジリーノ

(医療法人友愛会 野尻中央病院)



施設のHPはコチラ👉



特別養護老人ホームひなもり園、 介護付き有料老人ホームマザーヒルズ

(社会福祉法人ときわ会)



施設のHPはコチラ👉



ひなもり園 マザーヒルズ

～ 参加にあたっての留意事項 (必ずお読みください) ～

●感染症予防・拡大防止のため、当日はマスク着用のうえご参加ください。

また、体調不良の場合の参加はご遠慮ください。

●昼食は各自ご準備ください。

●感染症その他やむを得ない事情により、急遽中止となる場合がございます。

あらかじめご了承ください。

GOGO!

宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橋通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821

宮崎労働局HP



令和8年6月統計

【労働災害発生状況】 死亡災害1件、死傷災害550件
(年計・コロナ感染症を除く休業4日以上之死傷災害)

【有効求人倍率】 1.16倍

応募前
ジュニア
ワーク
フェア

高校生の県内就職を支援

232社の企業と55校1,126名の生徒が参加

宮崎労働局では、高校生の県内就職促進を目的として、宮崎県及び開催地各市との共催により、令和9年3月卒業予定の高校生を対象とした企業説明会を県内4会場で開催しました。

今年は、計232社の企業と55校1,126名の生徒が参加し、各会場とも活気にあふれていました。参加した高校生は、進路選択や応募先企業の検討に役立てようと、興味のある企業ブースで担当者の説明に熱心に耳を傾け、積極的に質問する姿が見られました。

また、今年も採用環境が厳しさを増す中、参加企業は将来を担う人材の確保に向け、自社の魅力を効果的に伝えるための工

夫を凝らしていました。PR動画の上映や製品展示に加え、若手社員が仕事のやりがいや職場の雰囲気などを直接紹介するなど、各企業が特色ある情報発信を行っ

ていたことが印象的でした。

本説明会が、高校生にとって県内企業への理解を深め、地元就職を考える貴重な機会となることが期待されます。



＜障害のある方と共に働く同僚・上司の理解促進のために＞

国及び地方公共団体向け

精神・発達障害者しごとサポーター養成講座を開催します！

精神障害、発達障害のある方々の雇用は、年々増加しています。これらの方々が安心して働き続けるためのポイントの一つは「職場において同僚や上司がその人の障害特性について理解し、共に働く上での配慮があること」です。

このため、労働局・ハローワークでは、精神障害、発達障害に関して正しく理解いただき、職場における応援者（精神・発達障害者しごとサポーター）となっていくための講座を開催します。



精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の概要

- ◆内 容：「精神疾患（発達障害を含む）の理解」、「精神・発達障害の特性」、「共に働く上でのポイント（コミュニケーション方法）」等について、講師が紹介する様々な事例を通して、精神・発達障害者についての知識や一緒に働くための必要な配慮などの理解を深めることができます。
- ◆講座時間：90～120分程度（講義75分、質疑応答15～45分程度）を予定
- ◆受講対象：主に精神・発達障害者と関係として共に働いている職員または働く予定となっている職員（非営利活動団体含む）

講座が終了後に出向きます。また、精神・発達障害者の雇用でお困りのことがあれば、相談できます。

令和8年度
日程

令和8年8月5日（水） オンライン講座（Zoom）
令和8年9月26日（水） オンライン講座（Zoom）

※申込方法は裏面をご覧ください。

e-ラーニング版を公開しています！

「まず基礎知識を学びたい」という方はぜひご利用ください。

しごとサポーターe-ラーニング

- 「精神・発達障害者しごとサポーター」は特別な資格制度等ではありません。また、本講座の受講により、職場の中で障害者に対する特別な役割を求められるものではありません。
- 「精神・発達障害者しごとサポーター」の養成は、広く職場における精神障害、発達障害に関する正しい知識の普及を図り、精神・発達障害者にとって働きやすい職場環境づくりを推進し、「障害者と一緒に働くことが当たり前の」社会になることを目指すことを目的としています。

詳細は不明な点は、裏面のお問い合わせ先へ

厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク

アビリンピックまつり

障がいのある方々が、日ごろ培った技能を競う大会「第48回宮崎県障がい者技能競技大会（アビリンピックまつりinみやざき2026）」が、7月4日（土）ポリテクセンター宮崎などで開催されました。「アビリティ＝能力」と「オリンピッ

inみやざき2026



ク」という名称が使われています。開催式では、向田職業安定部長から選手に向け、時折手話を交えながら祝辞がありました。

競技は、今年度から新たに実施種目となったネイル技術をはじめ、写真撮影、喫茶サービス、オフィスアシスタントなど10種目で行われ、県内各地から45名の選手が参加して日頃の練習成果を存分に発揮していました。



宮崎労働局長による 介護施設視察

～介護職員の負担軽減の実際の取組等を確認～

吉越労働局長は、6月26日に社会福祉法人ときわ会「特別養護老人ホーム ひなもり園」（小林市）を視察しました。

視察は、7月1日からの全国安全週間に前に、宮崎県内の事業場において職場の総点検や安全衛生活動の重要性の意識付けに繋げることを目的としたものです。

視察先では、ノーリフトケアを活用した介護職員の負担軽減の実際の取組等を確認しました。

視察を終え、吉越局長は、「介護分野は人手不足であり、働く人も高齢化していくというところがあって、そう考えると、ノーリフトケアの取り組みは労働災害防止の観点では非常に効果のある取り組みだと感じた」とコメントしました。



視察を行う吉越労働局長



第99回 **全国安全週間**
令和8年7月1日(水)～7日(火)

祝

安全衛生 宮崎労働局長表彰

祝



宮崎労働局は、7月1日に安全衛生に関する水準が良好である他の模範であると認められる優良事業場や、長年にわたり安全

衛生活動に尽力し地域の安全衛生水準の向上発展に多大に貢献した功労者に対し、表彰式を執り行いました。

令和8年 宮崎地方最賃 審議会開催



7月6日、令和8年度第1回宮崎地方最低賃金審議会が開催されました。審議会では、公労使の各委員が参加のもと、吉越局長から審議会会長に対して、宮崎県最低賃金の改正決定について調査審議を求める旨の諮問が行われました。

現在の宮崎県最低賃金は時間額1,023円ですが、この諮問により令和8年の宮崎県最低賃金の改定に関する審議が本格的にスタートしました。

優良賞

- 伊勢化学工業株式会社 宮崎工場
- 有限会社蛸原本材工業

奨励賞

- 吉原・上田・川口特定建設工事共同企業体 西階公園野球場施設整備事業建築主体工事
- 株式会社クラフティア 都城営業所
- 株式会社イムラ 都城工場
- 株式会社エフピコ九州 南郷工場

功績賞

- 本部喜好様（建設業労働災害防止協会宮崎県支部）
- 佐々木幸二様（都城・西諸地区登録産業医）

安全衛生推進賞

- 國延英明様（林業・木材製造業労働災害防止協会宮崎県支部 安全衛生指導員）
- 黒田勝様（県北地域産業保健センター コーディネーター）